

山口寛汰さん “優勝” 増田和之進さん “5位入賞” おめでとう！

母校のレスリング部 3年 山口寛汰さんが本年は55kg級に階級を変えて出場。

グレコローマンスタイルで見事「優勝」しました。

山口さんは、昨年も51kg級で優勝しており、2年連続優勝（階級は違う）となります。

しかし、昨冬の合宿でけがを負い5月に復帰しブランクを乗り越えての優勝でした。

また、51kg級フリースタイル出場の増田和之進さん（3年）も5位入賞しました。

藤枝北高校、北高同窓会はもちろん、藤枝市、また静岡県にとって大きな誇りです。

今後も更なる高みを目指して精進していただくことを願っております。

青森
国スポ

山口（藤枝北高）少年男子グレコ55kg級 盤石の頂点



少年男子グレコローマンスタイル55kg級決勝 相手をめぐる山口寛汰（奥）フラットハム

大けが乗り越え「恩返し」

国スポのレスリング少年男子グレコローマンスタイルで、山口寛汰（藤枝北高）が昨年優勝した51kg級に続いて55kg級の覇を握った。初戦こそ1点を奪われたが、決勝を含めた計4試合は全クポイントを失わずにテクニカルスベリオリティで勝利。他を寄せ付けなかった。決勝も豪快な投げ技を2回決めるなど最後まで主導権を渡さず、圧倒的な試合運びで「自分のレスリングを貫いた」と振り返る。

昨冬の合宿で左肘脱臼のけがを負い、手術を経

国民スポーツ大会「青の焔めきあおもり」国スポ第6日は15日、フラットハムなどで行われ、レスリング少年男子グレコローマンスタイル55kg級で山口寛汰（藤枝北高）が頂点に立った。同80kg級の小菅篤史（飛龍高）は3位だった。

馬術では少年馬場馬術の松岡健心（静岡高）が優勝し、少年トップスコアの浅川萬寛（静岡聖光学院中）が7位に入賞した。

陸上成年男子1100mで茨城に敗れて3位となり、ボウリング成

順大・浜松市立高出が4位、少年男子共通1100m障害の遠田煌（富士見高）は5位に食い込んだ。

卓球成年女子は準決勝で茨城に敗れて3位となり、ボウリング成

年男子個人では横地優輝（リヨン）が4位に入った。

レスリング

▽青森県フラットハム

▽少年男子グレコローマンスタイル55kg級準決勝

山口寛汰 リオリ（藤枝北高） 1分24秒 賞

永田裕生 リオリ（東京・自） 5分58秒

山口寛汰 リオリ（藤枝北高） 2分21秒 阿部日雄（愛媛・八幡高）

▽同グレコローマンスタイル80kg級準決勝

永田裕生 リオリ（東京・自） 5分58秒

山口寛汰 リオリ（藤枝北高） 2分21秒 阿部日雄（愛媛・八幡高）

▽同準々決勝

松浦充希 フォー（愛知・星城高） 32秒

増田和之進 フォー（藤枝北高） 33秒

増田和之進 フォー（藤枝北高） 33秒

▽少年男子フリースタイル51kg級1回戦

増田和之進 フォー（藤枝北高） 33秒

増田和之進 フォー（藤枝北高） 33秒

青森
国スポ

令和8年(2026年)10月14日（水曜日）

レスリング

▽少年男子フリースタイル51kg級1回戦

増田和之進 フォー（藤枝北高） 33秒

増田和之進 フォー（藤枝北高） 33秒

▽同準々決勝

松浦充希 フォー（愛知・星城高） 32秒

増田和之進 フォー（藤枝北高） 33秒

増田和之進 フォー（藤枝北高） 33秒